

転居のお知らせ

ご無沙汰していますが、皆様お変わりなくお過ごしですか？

私は、今年の10月に17年余り暮らした美山町のアースガーデンを離れ、隣町の京丹波町に転居しました。高齢になり、近い将来、ここの維持管理がむずかしくなりそうだったからです。そこで小さな住まいに移り、老後を過ごそうと考えました。すでに2011年よりアースガーデンで一人暮らしをしていましたが、それができたのはお庭の維持管理がわりと楽で、楽しかったからです。今日はその根底にあるお庭の仕組みについてお伝えします。

アースガーデンのお庭の仕組み

ここには落葉樹が沢山あり、秋～冬には落ち葉が敷き詰められ養分が土に帰ります。(写真1)人間が手を加えなくても、四季のめぐりの中で養分が供給される森と同じ仕組みのあるお庭です。落ち葉の間からは、日本に適した緑肥と言われるカラスノエンドウが毎年たくさん出てきて、根につく根粒菌(写真2)により、空気中の窒素が固定されます。カラスノエンドウに花が咲くと根粒菌が衰退するので、その前に植え床のカラスノエンドウの大半を地上部



写真1

から刈り取り、2~3本のみを残して花を咲かせタネを自家播種させ次の年につなぎます。落葉樹と、カラスノエンドウの緑肥効果で、四季のめぐりの中で緩やかに養分が供給されますが、必要に応じて、薪ストーブの灰、バイオガス液肥、ヌカなどを肥料とします。



写真2

無農薬のガーデンですが、私は殆ど虫取りをしていません。アブ、ハチなどが受粉を助け、害虫も食べてくれるからです。カマキリ、カエル、トンボ、クモも多くの虫を捕ってくれます。地上部だけでなく、土の中にも、土壌昆虫、菌類、バクテリアがいます。650㎡の敷地内のうち、菜園、草花、ハーブ、山野草、樹木が植わっているのは400㎡ほど。私は草を生やして活用する草生栽培が好きなので、野草のミネラルが継続的にガーデンに供給されてきました。

自然生態系の仕組みを活用したガーデンなので、維持管理は楽でした。だから高齢者の一人暮らしでもやれてきたのでしょう。加えて草花の多くが多年草で、手をかけなくても季節が来れば勝手に出てきて咲いてくれます。刈り払い機、チェーンソーなども重宝して使ってきましたが、敷地内では電動式の小さなもので間に合い、おひさまからの自然エネルギーが使えて有り難かったです。

ガーデナーの役割は？

植物は、すべて自分のテリトリーを広げようとするので、放任しておくと強い植物が広がりばかり、弱い植物が駆逐されます。ガーデナーが適切に介入して強い植物を除去するなどして抑制し、弱い植物を助けなければ、ガーデン生態系の生物多様性が損なわれます。植物の多様性の維持が、生き物の多様性の前提になります。私はこの作業を必要に応じてしてきました。

ガーデナーは、養分循環の手助けも担っています。生ゴミに、落ち葉や米ヌカを加えて堆肥化することで、自然の営みがもたらす養分供給が加速、促進されます。なおアースガーデンでは、人間の体を通した排泄物がメタン発酵槽で処理され、バイオガス液肥ととなって菜園の果菜類の追肥に使われてきました。人間は土を豊かにしていけるのです。

老後の暮らしに向けて

私は3年ほど前、これまでできていたガーデンの維持管理が、今後は難しくなることを確信しました。高齢で身体の複数の「部品」劣化を何度か痛感し、若い時はできたことが、難しくなったり、できなくなったのです。アースガーデンの建物も、老女がひとりで住むには大きすぎます。5年後、10年後、（いつまで生きるかわからないけど）20年後？ 30年後？を考えると、まだエネルギーがあるうちに、老後の生活に適した小さな住まいに移ろうと決心しました。そして今年の10月10日に京丹波町に転居。その後すぐ70歳の誕生日を迎えました。家の大きさは約140㎡から59㎡になり、お庭の広さは650㎡から300㎡に縮小しました。老女にはこれで十分です。

転居先の京丹波町の自宅でもアースガーデンと同じようなパーマカルチャー・エディブル・ガーデンを作っています。とてもうれしいことに、若い方々がサポートグループを作ってください、月1回お庭作り作業を共同でしています。美しい山並みの眺められる所です（写真3）



写真 3

自宅の庭作りだけでなく、他の方がアースガーデンのようなお庭を作るお手伝いもしていきたいです。これまでも複数、その種のガーデン作りのお手伝いをしてきましたが、高齢者なりに、もう少しの間、活動ができればうれしいです。今後アースガーデンは場所の名前だけでなく、パーマカルチャー・エディブル・ガーデン作りの運動体の名称になっていく可能性があります。楽しい取り組みですが、その究極の目標は、生態系を損なうことなく人間が生きていくのに役立つお庭と暮らし作りです。

転居後もしばらくの間、私は京丹波町の自宅から、美山町のアースガーデンに維持管理のため通います。加えて私が去った後、アースガーデンに居住してくださる方にまだ巡り会えていないので、出会いたいです。賃貸でなく売却を希望していますが、今空き家はたくさんあるので、少し時間がかかるかもしれません。皆様の中で田舎暮らしをしたい方や、お知り合いにそんな方がおられる方、ぜひご一報ください。（メール: SGS02241@nifty.ne.jp Tel: 0771-82-1416）

アースガーデンの美山だよりは今回で最終号とさせていただきます。長年のご愛読、ありがとうございました。併せて美山だより執筆の機会をいただき、編集や掲載をしてくださった認定NPO法人きょうとグリーンファンドの皆様には心からのお礼を申し上げます。ありがとうございました。

2019年12月17日

アースガーデン 植月千砂

アースガーデンおひさま発電所発電データ (5kW 規模)														
2019/8 累積発電量 55,491kWh														
	2018年7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
発電量 (kWh)	806	572	397	403	265	193	237	294	492	694	753	343	594	567